

花と自己の青年。



花・・・それは自分自身の変容として
もっとも自己に近く

無意識の野に、遠く咲く存在である。
花にとって大切なのは

「そのものである」ことだ。

それが自己の手で表現されようと
写真に撮られていようと

わたしは一向に構わない。

せるようになると思いますね。単純に時間あたりのコストを考えると、意外に安かったりして。圓城 うちはチェックインが13時、チェックアウトが正午ですから確かにそうかも知れませんが(笑)。

御所 格段にリッチな雰囲気、ルームサービスやバスまわりのグッズなども問題にならない。そういうのは、こちらのバスルームはシャワーブースとバスが独立してありますね。圓城 ええ。客として海外のホテルを利用して、あの浅いバスと身体にくっつくシャワーカーテンが苦痛ですね。日本人はやはり肩までつかないと、落ち着かないじゃないですか。

家より不自由なようでは、ホテルの名に値しません。

御所 それに、先日失敗したんですが、お湯溜めてる最中に忘れてしまうと、後が大変なんですよね。

圓城 (笑) 私もロンドンでやりました。夜中に部屋中をバスタオルで掃除する羽目になって、なんのためにホテルに泊まっているのか、情けない思いでした。そんなのもあって、お風呂だけはゆっくり入りた〜と。それに統計によると、ホテルの部屋で起きている時間の4分の3は、トイレや洗面所にいるんですよ。

御所 意外なぐらい比重が高いんですね。圓城 サービスは常にコストとの責めが重いんですが、その時間にはどうしても重点をおきたかったわけです。

御所 莫大な資本投下のお陰で、我々はコーヒー一杯でも殿様気分を味わえるんですね。圓城 少なくともご自宅より不自由な目にあわせるようでは、ホテルの名に値しないんじゃないでしょうか。もちろんサービスというのは減点法で、満点はありえませんが…。

御所 注文をつけられるばかりで、お客を叱るワケにいかないご商売ですよ。その注文もほとんどん高度になっていく傾向がある。

圓城 幸い、開業間なしでサービスについてお客さまの評価は高いですが、人間が入れ替わっていてもサービスの質を継続した、向上させなければなりません。それに、工業製品ですと同じモノが当たり前に作れますが、常に同じサービスというのは提供しにくい。同じ状況で同じ言葉をかけても、同じように喜ばれるとは限らない、というのがサービスの難しいところ。

御所 相手の受け取り方次第ですよ。ホテルの副社長という、ゆったり構えておられそうで羨む人も多いでしょうが、24時間営業で年中拘束されて、休まるヒマもないところですね。

学生時代は、お客さま用のトイレレットペーパーを買いに並んでました。

御所 ところで、こちらのホテルの経営母体はヤマサン(株)という、呉服関係の総合商社なんです。創業は安政という京都でも指折りの呉服卸屋さんが、なぜ畑違いのホテル事業に踏み入れたんですか?

圓城 この敷地があったからです。もとは本社屋だったんですが、空き地の多い建て方で、あまりにもついでない。また業界もきびしい状況で、なにか方向転換を…。

御所 それにしても、すごい(面積の)敷地ですね。

圓城 855坪あまりですか。繊維は京都の基幹産業でしたから、古き良き時代もあったわけですよ。ただ、この辺は烏丸から一筋入ると淋しくなる。ホテルを建てれば周りも発展するんじゃないかとも考えました。もともと街に溶けこんでいきたいと思えます。

御所 それには若い人にも気軽にのぞいてもらって、と。そういうのは、圓城さんの青春時代はどんなでした。

圓城 大学に入ったのが72年で、次の年がオイルショック。私は東京の代官山に住んで、飲食関係のバイトをしてたんですが、毎日お客さま用のトイレレットペーパーを買いに並んでました。

御所 当時からサービス精神旺盛にバイトに明け暮れておられたんですね。担当は厨房のほうですか?

圓城 そうです。料理は好きでしたし、一人でご飯を食べるのが苦痛でしたね。「食事は楽しく」がモットーですが、一人で食べるのは単なる栄養補給で、楽しくもなんともない。

御所 お得意のメニューは?

圓城 なんでもつくりますが、私のカレーは絶品ですよ(笑)。大学4年のときには父が開いた北海道のゴルフ場のレストランで、友人といっしょに喫茶部門を任せました。これは住む所と三食が確保され、毎日1ラウンドを回してもいいかわりに無給なんて条件だったんですが、ついつい腰が落ちて着いて雪が降ってクローズになるまで、続けましたよ。

御所 現在でもお家では腕をふるわれる?

圓城 いやあ、以前は作ってましたが、今はレシビだけですね。

御所 コック長ですか。母の日なんかには作りましょう。

圓城 そうですね。何をプラスすれば美味しいかを考えたり、メニューを組み立てたりするのが好きなんです。

御所 片づけはどうですか?

圓城 一切しません。

御所 仕込みあたりまで口うるさく、あとはなんにもしないタイプですね(笑)。



(御所氏へのメッセージ)
御所光一郎「クラフティム」プロデューサー。
圓城幸男氏より

「ミスインターナショナルの『おこしやすティーパーティー』は楽しかったですね。御所さんとも初対面という感じがなくて、昔からの知り合いと楽しいひととき過ごせた感覚です。当ホテルも、若い人にとって身近な存在でありたいものです。」